

学校関係者評価報告書

【評価対象年度：令和2年度】

令和3年6月21日

岩手医科大学医療専門学校

岩手医科大学医療専門学校 学校関係者評価のご報告

本校が行った「令和2年度」自己評価の結果について、学校が選任した学校関係者により構成された学校関係者評価委員会に評価していただきましたので、その結果を公表いたします。皆さまから寄せられたご意見、ご提案は、歯科衛生士教育の質向上や学校運営の改善に活かしてまいります。

<学校関係者評価委員>

晴山 婦美子 委員（一般社団法人岩手県歯科衛生士会会長）

川村 都 委員（卒業生 医療法人美翔会ゆいとぴあ歯科医院）

<評価日時> 令和3年5月10日（月）～5月24日（月）

学校関係者評価は、適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1 とし、平均点で算出。

1. 教育理念・目標

点検項目	自己評価	学校関係者評価
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか （専門分野の特性が明確になっているか）	4	4
学校における職業教育の特色は何か	4	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	4
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	3	3

評価委員の意見・提案

校訓、教育理念はとても素晴らしく、今後も理念に基づいた学生の育成を期待しております。新型コロナウイルス感染症の影響のため、社会ニーズに応え、健康長寿延伸に貢献できる専門職として関係業界との連携が難しい状況ではありますが、そのような中でも、関係業界と連携を図り、歯科衛生士をアプローチする手段を見いだしていくことを期待します。

学生要項やパンフレットに教育理念・目標・目指す学生像が記されており、誰が見ても分かりやすい。コロナ禍においてはどの業界にも様々な影響が出ているが、新しい生活様式に合わせたニーズというものを今後見つけられたら良いと思う。

2. 学校運営

点検項目	自己評価	学校関係者評価
目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	4
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4	4

運営組織や意志決定機能は効率的か	4	4
人事、給与に関する制度は整備されているか	4	4
教務・財務等の組織整備などコンプライアンス体制が整備されているか	4	4
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4	4
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2	2. 5

評価委員の意見・提案

新規の歯科衛生士養成所が市内に開設されたにも関わらず、新入学生が定員を満たし、国家試験合格率の高位維持を継続しているという学校運営は、今後の入学生確保につながることを考えます。また、今後も、業務のシステム化の改善に向けたご努力を期待します。

コロナ禍においても、入学生の確保、国家試験合格率の高位維持に関して達成できていることから運営方針が適切と思われる。教育活動に関する情報公開はホームページから見てもきちんと整備されていると思われる。

3. 教育活動

点検項目	自己評価	学校関係者評価
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか	4	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	4
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	4
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3	3
関連分野の企業・関連施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3	3
関連分野における実践的な職業教育（産学連携におけるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4	4
授業評価の実施・評価体制はあるか	2	3
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4	4
資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	4
人材育成目標の達成に向け授業を行うことのできる要件を備えた教員を確保しているか	4	4
関連分野における業界等との連携において優れた教員の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	1	2. 5
関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	2	2. 5
職員の能力開発のための研修等が行われているか	2	2. 5

評価委員の意見・提案

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、オンラインの研修が多く開催され、歯科の専門的内容だけではなく、広い分野で著名講師の講演を視聴できます。この機会に、従来の研修のみに固

執することなく、他分野の研修を受講し、専任教員の専門性を更に高めていただきたいと考えます。

どの分野においても新型コロナウイルス感染症の影響は多いと思われるが、コロナ禍における学生の学力低下も問題視されている中でも大学病院での実習が充実していたというのは素晴らしいと感じた。研修等に制限がされたり、中止になってしまったりする部分は致し方ないと思われる。新しい生活様式の中で新たに研修できる場が今後見出せたら良いと感じている。

4. 学修成果

点検項目	自己評価	学校関係者評価
就職率の向上が図られているか	4	4
資格取得率の向上が図られているか	4	4
卒業生・在校生の社会的な活躍および評価を把握しているか	2	2. 5
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	2	2. 5

評価委員の意見・提案

コロナ禍で、授業、実習の制限がある中で、今年も国家資格取得 100%の合格率を継続しており、校長先生をはじめ、専任教員のご努力に敬意を表します。

卒業生のキャリア形成への効果を把握できていないのはとても残念です。国民の歯科口腔保健の充実を担う専門職として歯科衛生士が期待されている現在、卒業後の歯科衛生士が社会で活躍するためにも、必要であると考えます。

就職率、国家試験合格率ともに100%を維持されていることが素晴らしい。卒業生については、自分の同期の歯科衛生士の中でも結婚・出産などを機に離れている人も少なくはない。本来は結婚・出産という経験が自分の歯科衛生士としてのキャリアをより輝かせ、一生続けていける職業であると自分は感じているため、そうであって欲しいと願っている。

5. 学生支援

点検項目	自己評価	学校関係者評価
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	4
学生相談に関する体制は整備されているか	4	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	4
課外活動に対する支援体制はあるか	3	4
学生の生活環境への支援は行われているか	3	3. 5
保護者と適切に連携しているか	2	2. 5
卒業生への支援体制はあるか	3	3

社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	4
高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	3	3
関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等を行っているか	3	3

評価委員の意見・提案

令和元年度に指定された「専門実践教育訓練給付制度」は、更なる社会人入学生増加に向け期待します。卒後の再教育プログラムとして、既存の日本歯科衛生会の生涯研修制度の活用を是非とも啓発していただきたいです。

就職活動においては第2回の就職説明会も実施され、支援体制も整備されていると思う。各学生に対する面談の時間にもう少しゆとりが取れるようになるとなお良いかと感じた。歯科衛生士の採用についてはどの歯科医院においても課題と思われる。高校・高等学校への出張講義なども卒業生として参加したい思いはあるので係われる場があったら嬉しいと思うとともに、せっかくある再教育プログラムや復帰支援研修会をもっと広く知ってもらい活用されて欲しい。

6. 教育環境

点検項目	自己評価	学校関係者評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	4
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	3	4
防災に対する体制は整備されているか	4	4

評価委員の意見・提案

岩手医科大学の系列校として、素晴らしい教育環境の下、質の高い教育を受けるこの上ない環境です。その特徴を活かした教育活動を実践し、多くの優秀な歯科衛生士を育成していただきたいです。

施設・設備ともにきちんと教育体制が整備されていると思う。防災訓練やマニュアルの整備がされているのが良い。

7. 学生の受け入れ募集

点検項目	自己評価	学校関係者評価
高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取り組みを行っているか	4	3. 5
学生募集活動は適正に行われているか	4	3. 5
学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	4	4
学生納付金は妥当なものとなっているか	4	4

評価委員の意見・提案

コロナ禍で、オープンキャンパスの開催が計画通り実施できない状況にも関わらず、その他の方法での学生受け入れ募集に努力された結果、多くの入学生を確保されている実績は評価いたします。

課題に挙げられているように、歯科衛生士という職業についての認知度は高くはないため、中高生へ向けた職業体験など、認知度を上げる取り組みがもっと出来るようになるといいと感じる。

8. 財務

点検項目	自己評価	学校関係者評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4	4

評価委員の意見・提案

学校法人により管理が今後も適切になされると良い。

9. 法令等の遵守

点検項目	自己評価	学校関係者評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	4
個人情報に関し、その保護のための方策がとられているか	4	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3	4
自己評価結果を公開しているか	4	4

評価委員の意見・提案

評価の実施、改善、結果の公開が適切になされている。

10. 社会貢献・地域貢献

点検項目	自己評価	学校関係者評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2	2.5
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2	2.5
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか	2	2.5

評価委員の意見・提案

3年間の修業年限の中で、社会貢献や地域貢献活動を行っていかなくてはならないため、実施に向け創意工夫が求められると考えます。

歯科衛生士の唯一の職能団体である歯科衛生士会は、看護協会、栄養士会、歯科技工士会、リハビリ三職種等と連携した事業を展開しております。昨年は、コロナ禍で実開催が難しい中でも、感染予防対策を徹底した上で、多職種参加の研修会を開催することができました。学生の中から、現役の専門職とともに活動することは、活きた教育を受ける機会になります。

地域と連携した教育が今後なされているとなお良いと感じる。